

# くまのみ通信

2015年3月

文責 ふじえ内科医院 藤江正雄

**舌下免疫療法**という言葉聞いたことがあるでしょうか。**スギ花粉**のエキスを内服（舌下）することにより、少しずつスギ花粉に慣れさせてアレルギー反応を弱めていくものです。今までは、エキスを皮下注射することにより効果を得ていたものが、内服で済むように改良したものです。この治療法は今までの対症療法とは違って、理論的には治癒することも可能なため注目されています。

では、この新薬は本当にそんなに素晴らしいものでしょうか。確かに今までの皮下注射による免疫療法に比べれば、通院の手間は減り、また皮下注射に比べアナフィ

ラキシールなどの命に関わる副作用はほとんどなくなりました。局所（口内・舌）の腫れや違和感などの副作用は起こり得ますが、軽いものがほとんどです。しかし、効果が発現するまでに**最低2年間**はかかります。その間、毎日舌下しなくてはなりません。症状のない季節も毎日続けないと効果がなくなります。1日当たり100円前後とそれほど高価な薬ではありませんが、毎日続ける根気のある人しか向きません。

また、スギ花粉が飛んでいる時期には治療を開始することはできません。これからこの治療をトライしたい人は、症状がおさまる**5月以降**から始める必要があります。また、今のところスギ以外の花粉には効果がないため、ヒノキやブタクサなどにもアレルギーのある人には向きません。今までの臨床試験のデータを見ると、効果は症状がある程度改善する程度で、完治というものではなく、また治療終了後にもしばしば再発します。

・と、かなりネガティブなことばかり書いてしまいました。これが現実です。それでも、「毎年花粉症が辛くて仕事にならない」、「薬を飲んでも効かない」という患者さんにご相談下さい。当院は厚労省の**処方資格**を得ています。



